

第9回楽しくて、わかりやすい江戸里神楽公演プログラム

頒価2000円 発行年月日：2016年9月9日（A4サイズ 全160ページ）＊送料360円別途。

『第九回楽しくて、わかりやすい江戸里神楽公演解説プログラム』の親しみやすい表紙は湘北短期大学・情報メディア学科の学生スタッフが担当。いかにも江戸風の里神楽らしい面が描かれた表紙です。以下は、プログラムの内容リストです。

- ・ 公演概要は、韓国・朝鮮語、中国語、英語、フランス語、マレーシア語、ベトナム語、日本語で紹介。
- ・ さらに、神楽社中というわかりづらい組織について、垣澤社中を事例にして、英文で紹介しています。
- ・ 演目紹介では「寿式三番叟」、「大蛇退治」、「天之磐扉」、「神前舞」、「面芝居・紅葉狩」、「新作神楽・根国試練」、「大黒舞・両面踊・寿獅子舞を取り上げています。
- ・ プログラムの定番となっている「神楽面紹介」では、初の相模の神楽面紹介となっています。垣澤社中、亀山社中が所蔵するすべての神楽面、面芝居面が紹介されています。初の相模神楽の神楽面紹介となっています。
- ・ 埼玉県坂戸市塚越・大宮住吉神楽保存会の石巻市雄勝訪問記が紹介されています。
- ・ 梅鉢会（川越・葛飾）による神楽公演（国際交流基金日本語国際センター講堂）が紹介されています。併せて、梅鉢会所蔵の神楽面が紹介されています。
- ・ 「垣澤社中の民俗誌」と題して、神楽師インタビュー記事を掲載しています。
- ・ コラム集「ランナバウト」では、各方面からのエッセイが揃い、楽しく読める内容が並んでいます。